

JARL県支部監査指導委員会報告

JARL青森県支部会員の皆様 日頃は監査指導業務にご協力いただきまして誠にありがとうございます。

JARL青森県支部では監査指導委員会を結成、委員13人がボランティアで監査指導業務にあたっています。

監査指導業務とは電波障害に関する相談受付や対策の指導、アマチュアバンド内のモニター、アマチュア無線に関する育成指導、JARLガイダンス局の運営・管理などが主な活動です。

電波の適正利用とアマチュア無線の健全な発展のため、今後ご理解ご協力をお願いいたします。

委員長 JR7JAW 榎木澤 稔

★周波数の使用区別を守りましょう。

アマチュア無線には、同じ周波数帯をモールスや衛星通信、ATV、レピータ等様々な通信で共用することから、種類ごとに使用できる周波数が決まっています。混信防止のため使用区別に従って運用しましょう。

144MHz帯



430MHz帯



◇JARLガイダンス局運用報告 (青森県支部監査指導委員会)

【ガイダンス局】 アマチュア無線の適正な運用を確保するため、JARL監査指導委員会が運用する無線局

弘前地区	メッセージ(周知・指導)の内容				
	使用区分			呼出符号	業務通信
	FM	宇宙通信	レピータ		
144MHz	12	23	0	18	0
430MHz	27	105	93	5	5
合計	39	128	93	23	5

- ◇運用期間: 平成28年6月9日～7月27日
- ◇運用場所: 弘前市
- ◇所見: ガイダンスに沈黙するグループ(QSY?)と居座るグループあり。素直に沈黙したり、周波数変更を行う局が多かった。現在のガイダンス項目が、過去のものより効き目があると思う。

むつ地区	メッセージ(周知・指導)の内容				
	使用区分			呼出符号	業務通信
	FM	宇宙通信	レピータ		
144MHz	8	1	0	12	1
430MHz	12	6	2	15	29
合計	20	7	2	27	30

- ◇運用期間: 平成28年9月18日～9月30日
- ◇運用場所: むつ市
- ◇所見: ダンプ等のトラックどうしでコールサインの送出不く、仕事や業務使用が多い(特に430MHz帯で数局以上が、朝から夕方まで使用している)。会社や工事現場ぐるみで運用しているようです。

八戸地区	メッセージ(周知・指導)の内容				
	使用区分			呼出符号	業務通信
	FM	宇宙通信	レピータ		
144MHz	13	1	0	35	2
430MHz	12	6	3	42	3
合計	25	7	3	77	5

- ◇運用期間: 平成29年1月11日～4月24日
- ◇運用場所: 八戸市
- ◇所見: 相変わらず使用区分違反やコールサイン言わない局がいる。使用区分を守らない局は、局免許を持っていない不法局と推察される。最近、D-STARやC4FMがVoIP区分以外で聞えているが、ガイダンス局もデジタル対応が必要と思われる。

STOP THE 不法電波!

妨害は許さぬ!
吾輩と諸君をつなぐ
美しい電波。

電波の戒律を
遵守せよ

- * 無線機器の使用には「技適マーク」の確認を。
- * 電波の利用には、原則、免許が必要です。
- * 外国規格の無線機器は、国内では使用不可です。

電波は消防、救急、防災、携帯電話など、私たちの生活の安心・安全のために使われています。不法電波は、こんな大切な通信を妨害します。

総務省 総合通信基盤局
http://www.tele.soumu.go.jp/

詳しくは総務省 電波利用ホームページ
電波利用 検索